市場創出に向けた次のステージへ ~スマートホーム部会~

JEITAスマートホーム部会は、デジタル田園都市国家 構想実現に向けて、2022年8月5日に「新サービス創造 データ連携基盤検討会」を設立しました。

検討会での取り組みを始め、市場構築に向けて連携する企業・団体の活動を広く発信するためCEATEC 2022 にブース出展、コンファレンス等を展開しました。

新サービス創造データ連携基盤検討会の発足

デジタル田園都市国家構想の重要テーマの一つであるスマートホームでは、社会実装に向けたイエナカデータ連携基盤の重要性が高まっています。また、この連携基盤の実現にあたっては、データの提供機能・接続方法・標準的な構成要件等の整理・検討が求められています。そこで、JEITAスマートホーム部会では広い視野での検討が必要であるという認識のもと、同様の議論を展開しているエコーネットコンソーシアムと連携し、組織を超えた「新サービス創造データ連携基盤検討会」を共同で新設しました。

同検討会においては、これまで家電や住宅設備、各種

センサ等から収集する生活情報が、限定的な企業や特定 分野の範囲でサイロ化されている現状を踏まえ、消費者 視点で集約・活用できるメーカー横断型のイエナカデー タ連携基盤のあるべき姿について検討を進めています。

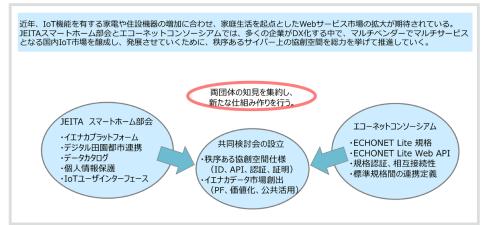
具体的には、中立的かつ持続可能なイエナカデータ連携基盤の社会実装に求められる、世帯ID、Web証明書、認証、API等の技術的課題の整理や、協調と競争のビジネスモデル含めた秩序ある協創空間について検討していきます。

CEATEC 2022ブース出展

「日本発、くらしのDX企業の垣根を越えた『つながり』をうみだすハートフルなくらし」と題し、新サービス創造データ連携基盤検討会の活動を広く周知するため、CEATEC 2022の主催者企画「パートナーズパーク」に出展しました。

本ブースでは、目指すべきスマートホーム像として、 例えば、調理家電のデータをもとに、栄養や体調につい ての相談を家にいながら医師と相談できる、冷蔵庫の中 身から足りない食材をドローンが運んでくれる、災害時

【「新サービス創造データ連携基盤検討会」 活動内容】



には状況に応じて都市の防災システムとイエナカの家電 が連携し安全に備えてくれるなど、さまざまなデータを 組み合わせ、全国どこでも誰でも便利で安全な生活を可 能にする家庭と社会の連携の将来像を発信しました。

加えて、イエナカデータとサービスが連携した暮らしを 実現させるため、株式会社電通とも協力し、イエナカデー タと購買データを組み合わせた次世代型マーケティングソ リューション事例についても紹介しました。

実現に向けた取り組み

企業を超えたデータ連携を実現するためには様々な検討が必要です。エコーネットコン ソーシアム、JEITAスマートホーム部会の両団体では一つ一つ、着実に検討を進めています。



新サービスが創出できる環境整備

暮らしのデータを活用した新サービス、事業の検討を進めるには様々なパート ナーとデータを使ってトライアルを繰り返す取り組みが選けて通ることはでき ません。より簡便に新サービスの検証を可能とする環境を整備し、新サービス の創出を後押ししていきます。



信頼できるデータ連携の在り方

企業が保有するデータを相互に活用するためには、相手の企業が確実に存在し、 データ保護の取組みにも準拠しているといった正しい相手であることの確認が 必要です。企業間の相互確認の適切なあり方について検討を進めていきます。



理解し、安心して利用できる仕組み

住まい手が自身のデータをどこに、どのように出すことを理解し、選択して提供できることが必要です。データ提供に係る同意の在り方や企業が取組むべき プライバシー保護の検討だけでなく、データをまもるセキュリティ対策技術の 共有などの取組みも進めていきます。

社会課題を解決するために、あらゆる産業分野の企業 等との「共創」を推進していく姿を発信することで、市 場創出の期待から、多くの来場者がブースに訪れました。



スマートホームの成果発表としてコンファレンスを実施

ブース出展に合わせて、デジタル田園都市国家構想に おけるスマートホームの在り方、市場拡大に備えたルー ル作り、イエナカデータを使ったマーケティングの可能性など、取り組みの成果を報告する3つのコンファレンスを実施しました。

①デジタル田園都市におけるスマートホーム

登壇者:国立大学法人北陸先端科学技術大学院大学教授 丹 康雄 氏、コネクテッドホームアライアンス 野城智也 氏、日本建材・住宅設備産業協会 田丸喜一郎 氏、日経 BP 安達 功 氏

②スマートホームにおけるIoTデータ活用とプライバシー保全の両立~消費者から信頼される市場形成を目指して~

登壇者:国立情報学研究所 佐藤一郎 氏、JEITAスマートホームIoTデータプライバシー検討WG主査 山本雅哉 氏

③IoT家電データで拓く、ポストcookieフリー時代の 新たなマーケティングソリューションの未来

登壇者:電通 前川 駿 氏



引き続き、皆さまからスマートホーム部会活動へのご 支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

本件の お問い 合わせ

E-mail: smarthome@jeita.or.jp